

常磐自動車道

三郷 J C T A ランプ橋床版取替橋梁一般図作成

特 記 仕 様 書

令和6年7月

東日本高速道路株式会社

関東支社 谷和原管理事務所

第1章 総則

1-1 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社関東支社が実施する「常磐自動車道 三郷 JCT Aランプ橋床版取替橋梁一般図作成」(以下、「本業務」という。)に適用するものとする。

1-2 業務概要

1-2-1 調査等名 常磐自動車道 三郷 JCT Aランプ橋床版取替橋梁一般図作成

1-2-2 路線名 常磐自動車道

1-2-3 履行箇所 自) 埼玉県三郷市番匠免
至) 埼玉県三郷市番匠免

1-2-4 主な履行内容

対象橋梁、履行内容は、下表のとおりである。

<対象橋梁>

| 道路名 | IC 間 | 橋梁名 | 対象範囲 | 上部工形式 | 橋長 |
|--------|--------|--------------|-----------|----------------|------|
| 常磐自動車道 | 三郷 JCT | 三郷 JCT Aランプ橋 | PA15~PA18 | 鋼 3 径間連続非合成箱桁橋 | 132m |
| | | | PA21~PA24 | 鋼 3 径間連続非合成板桁橋 | 98m |

<履行内容>

| 工種・細目・名称 | 数量 | 対象構造物 |
|-------------|--------|--|
| 現地踏査 | 1 式 | 三郷 JCT Aランプ橋 PA15~PA18 検討案 3 案 |
| 設計計画 | 1 橋 | 三郷 JCT Aランプ橋 PA21~PA24 検討案 3 案 |
| 施工計画検討 (A) | 1 橋 | 三郷 JCT Aランプ橋 PA15~PA18 検討案 A 三郷 JCT Aランプ橋 PA21~PA24 検討案 A |
| 施工計画検討 (B) | 1 橋 | 三郷 JCT Aランプ橋 PA15~PA18 検討案 B 三郷 JCT Aランプ橋 PA21~PA24 検討案 B |
| 施工計画検討 (C) | 1 橋 | 三郷 JCT Aランプ橋 PA15~PA18 検討案 C |
| 橋梁一般図作成 (C) | 1 橋 | 三郷 JCT Aランプ橋 PA21~PA24 検討案 C |
| 道路概略設計 (C) | 0.60km | |
| 設計協議説明用図面作成 | 16 枚 | |
| 既存図面電子化 | 12 枚 | |
| 設計打合せ | 1 式 | |

1-3 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)は、令和6年7月版とする。

1-4 配置技術者の経験及び資格

本業務の管理技術者、現場作業責任者及び照査技術者(以下「配置技術者」という。)に求める経験及び資格は共通仕様書1-7、1-8、1-9によらず、入札公告(説明書)、見積方依頼書、基本契約条件書のいずれか(以下「入札公告等」という。)に示すとおりとする。なお、

入札公告等に記載のない技術者は配置する必要がない。

1－5 配置技術者

共通仕様書 1－1 1 の規定によらず、次のとおりとする。

入札前に競争参加資格申請書、参加表明書または技術提案書（以下「参加表明書等」という。）を発注者に提出した調査等に当たっては、管理技術者、現場作業責任者または照査技術者は、参加表明書等の「配置予定管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者の経験及び能力の資格・実績等、成績等の記載欄」に記載した者を原則として契約期間中配置しなければならない。なお、死亡、傷病、退職、出産、育児等やむを得ない理由により、配置することが困難となった場合は、その理由及び別に配置する技術者の氏名、資格及び業務経験等を記載した書面を付して監督員の承諾を得なければならない。なお、監督員の承諾を得て新たに配置する技術者は、原則として下記の要件を満足する者でなければならない。

（１）当該業務の入札公告等に示す「管理技術者、現場作業責任者、または照査技術者に求めた資格及び業務経験」と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

ただし、入札手続にプロポーザル方式及び総合評価落札方式が適用された調査等に当たっては、参加表明書等に記載した各配置予定技術者について、評価結果と同等以上の資格及び業務経験を有する者。

（２）手持ち業務が当該業務の入札公告等で示されている場合は、手持ち業務件数及び金額を超えない者。

1－6 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書 1－12－4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が 100 万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書 1－3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

（１）受注時は、受注者が設定した業務の始期から 15 日以内

（２）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から 15 日以内

（３）完了時は、完了届提出日の翌日から 15 日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が 15 日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注

者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

1-7 履行期間

本業務は、共通仕様書1-13「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から10日以内に、履行期間通知書（様式—1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から570日間まで

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から120日間まで

1-8 資料の貸与

共通仕様書1-15-1「資料の貸与」に基づく貸与資料は、下表の調査等業務による成果品である。

ただし、履行期間中の調査等業務について、その成果等の貸与予定日は次のとおりとする。

なお、貸与予定日までに成果品を貸与できない場合は、別途監督員と協議するものとする。

| 貸与資料 | 調査等業務名 | 貸与予定日 | 備考 |
|------|----------------------|---------|----------------|
| 完成図面 | 常磐自動車道 利根川橋耐震補強工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期上部その1工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期上部その4工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期上部その5工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期上部その7工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期RC上部その1工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期床版その1工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期床版その3工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期床版その5工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期下部工その1工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期下部工その2工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期下部工その5工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 三郷ICII期下部工その6工事 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 常磐自動車道（三郷～柏）完成図 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |

| | | | |
|----------------|-------------------------------|---------|----------------|
| 設計報告書 (下部工) | 平成7年度 常磐自動車道 三郷高架橋耐震補強詳細設計 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 常磐自動車道他 耐震補強詳細設計 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |
| | 常磐自動車道 船戸高架橋耐震補強詳細設計 | 契約締結後貸与 | 電子データ(TIFFデータ) |

1-9 発注者または監督員が行う協議

発注者または監督員が行う協議で本調査等業務に関連する主な施設及び管理者、必要な協議の有無並びに協議の完了予定時期は、下表のとおりとする。

なお、本項目に記載する協議は、受注者が共通仕様書1-16「関係官公署及び関係会社への手続き」に従って行う協議以外である。

また、本業務の検討内容に応じて必要な協議の有無及び完了予定時期を変更する場合がある。

(1) 道路・鉄道関係

| 位 置 | 路線名 | 管理者名 | 協議完了時期 | 摘要 |
|------------|-------------|------------------------|---------|----|
| 三郷 JCT と接続 | 国道 298 号線 | 北首都国道事務所 戸田維持出張所 | 施工計画着手前 | |
| 三郷 JCT と接続 | 東京外かく環状道路 | 東日本高速道路株式会社 三郷管理事務所 | | |
| 三郷 JCT と接続 | 首都高速 6 号三郷線 | 首都高速道路株式会社 東京東局 | | |

(2) 交通管理者

| 道路及び位置 | 管理者名 | 協議完了時期 | 摘 要 |
|-------------|-------------------------|---------|------|
| 首都高速 6 号三郷線 | 埼玉県警察本部交通部 高速道路交通警察隊 | 施工計画着手前 | 交通規制 |
| 常磐自動車道 | | | |
| 東京外かく環状道路 | | | |
| 国道 298 号 | 埼玉県 吉川警察署 | | |

1-10 計画工程表

1-10-1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1-14-1「作業計画書の提出」(2)に示す作業計画書中の計画工程表(本特記仕様書様式-2)の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書1-8「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、本特記仕様書1-9「発注者または監督員が行う協議」に示す協議完了予定時期、共通仕様書1-9-3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、および共通仕様書1-22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討し、計画工程表に記載するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

| 工種・細目・名称 | 数量 | 対象構造物 |
|-------------|--------|--|
| 現地踏査 | 1 式 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA15~PA18 検討案 3 案 |
| 設計計画 | 1 橋 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA21~PA24 検討案 3 案 |
| 施工計画検討（A） | 1 橋 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA15~PA18 検討案 A 三郷 JCTA ランプ橋 PA21~PA24 検討案 A |
| 施工計画検討（B） | 1 橋 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA15~PA18 検討案 B 三郷 JCTA ランプ橋 PA21~PA24 検討案 B |
| 施工計画検討（C） | 1 橋 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA15~PA18 検討案 C |
| 橋梁一般図作成（C） | 1 橋 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA21~PA24 検討案 C |
| 道路概略設計（C） | 0.60km | |
| 設計協議説明用図面作成 | 16 枚 | |
| 既存図面電子化 | 12 枚 | |
| 設計打合せ | 1 式 | |

1－10－2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は、共通仕様書1-22「打合せ」の実施時に、計画工程表に作業の実施状況を記載し、監督員に報告するとともに、調査等打合簿（共通仕様書様式第1-4号）に添付するものとする。

なお、受注者は、前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書1-30-1

「契約変更」に準じた協議のうえ、必要に応じ共通仕様書1-14-3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。

1－11 調査等打合簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書1-22「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後7日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後7日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

1－12 工事記録情報の作成及び提出について

受注者は、共通仕様書1-44-1「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」へのデータ入力を行うものとする。また、業務完了までに、「工事記録作成要領」にしたがって「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式-3）を監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。また、照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い、速やかに修正を行うものとする。

工事記録収集システムに関する問合せ先は、当社が協定締結した「保全点検業務等の実施に関する協定」に規定する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知するものとする。

1－13 成果品

共通仕様書 1-46-1「成果品」よらず下記の通りとする。

- (1) 受注者は、業務完了届提出の概ね 30 日前までに、成果品をとりまとめた上で調査等打合せ簿にて監督員へ報告するものとする。
- (2) 成果品は、設計図書及び監督員の指示に従って作成し、提出しなければならない。
- (3) 報告書等の成果品の作成にあたっては、各章各節によるほか、将来の安全や維持管理の観点から、道路の計画・設計・施工・維持管理など（当該調査等以降に実施される業務）に配慮すべき事項について整理し、とりまとめるものとする。なお、これに要する費用については、関連項目に含むものとする。

1－14 三者協議会について

本調査等の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において、監督員及び受注者並びに予定工事の請負人が協働して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協働連絡会議（以下「三者協議会」という。）」を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途監督員、予定工事の請負人および受注者との間で協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定する協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会の参加を義務付けるものではない。

第2章 業務細部に関する事項

2-1 業務の内容

本業務は、本特記仕様書 1-2-4 に示す対象橋梁について、設計図書及び既存資料を基に2連の床版取替を実施するために必要な橋梁一般図作成、床版取替施工計画検討を行う業務をいう。

2-2 設計条件

本業務の橋梁一般図作成または施工計画検討に当たり、下記検討条件を満足するように計画しなければならない。

2-2-1 検討条件

- (1) 新たな用地買収が生じないよう計画するものとする。ただし、検討結果によりやむを得ず用地買収が必要と判断される場合や、施工中の一時的な借地でよい場合はこの限りではない。
- (2) 切土等が生じる借地は、原形復旧できないことから採用しないこと。
- (3) 道路幾何構造（特例値まで許容）を満足すること。
- (4) 構造特性・施工性・経済性・維持管理・環境との整合など総合的な観点から検討すること。
- (5) 夜間通行止めの可能時間については、21時～翌5時にて計画するものとする。ただし、外部機関との協議により可能時間が変更になった場合には、必要に応じて費用及び履行期間について、別途監督員と受注者で協議するものとする。

2-2-2 検討条件の確認・設定

- (1) 橋梁一般図作成にあたり、道路幾何構造（既設道路との擦り付けまでを含む）、荷重条件・用地買収・借地等の基本条件を確認し、橋梁一般図作成用に整理するものとする。
- (2) 床版取替に伴う新設床版種別の選定を行うものとする。

2-2-3 基本事項の検討

橋梁一般図作成または施工計画検討を実施する床版取替方法案に対して、下記に示す事項を標準として技術的検討を行うものとする。

- (1) 構造特性（通行車両の安全性、施工時における安定性、既設橋への影響、走行性）
- (2) 施工性（狭小ヤードにおける施工時の本線への影響、使用重機の配置、施工ヤード、工事用進入路の確保、施工の確実性、通行車両を考慮した施工及び施工ステップ）
- (3) 経済性
- (4) 維持管理（施工時の維持管理）
- (5) 環境との整合（周辺環境への影響、施工時の騒音・振動・粉塵）

2-2-4 検討案

発注者が示す検討案3案は下表のとおりである。

| | 床版取替方法 | 対象構造物 |
|-----|---------------------------------|--|
| A 案 | 全断面取替工法 (夜間通行止め) | ・三郷 JCTA ランプ橋 PA15-PA18 ・三郷 JCTA ランプ橋 PA21-PA24 |
| B 案 | 全断面取替工法 (昼夜間連続通行止め) | |
| C 案 | 幅員方向分割取替工法 (上部工拡幅＋昼夜間連続車線規制) | |

なお、受注者が別の案を提案し、監督員が認め指示した場合においてその費用については、別途監督員と受注者で協議するものとする。

2-2-5 本業務において検討する施工方法の概要

(1) A 案

A 案とは、三郷 JCTA ランプ橋を含むランプ区間を夜間通行止めを複数回実施し、全断面取替工法にて、床版取替を行う施工方法のことをいう

(2) B 案

B 案とは、三郷 JCTA ランプ橋を含むランプ区間を昼夜間連続通行止めし、全断面取替工法にて、床版取替を行う施工方法のことをいう

(3) C 案

C 案とは、三郷 JCTA ランプ橋の路肩を拡幅し、本橋を含む前後の区間の車線シフトを行うことで施工ヤードを確保した後に、床版取替を行う施工方法のことをいう。

床版取替は、橋軸直角方向に分割し、既設床版の撤去及び新設床版の設置を行うものとする。

2-3 現地踏査

2-3-1 定義

受注者は、契約締結後、速やかに現地を踏査し、当該設計に必要な現地の状況を把握しなければならない。なお、現地踏査の結果、現地状況が貸与する既存の資料等と相違している場合には、速やかに監督員に報告するものとする。現地踏査の検測数量は、1 式とする。

2-3-2 想定する労務編成

現地踏査に要する労務編成については以下を想定している。ただし、以下に示す労務編成を指定するものではない。

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 編成（1 回当たり） | 主任技師：1.0 人 | 技師 A：1.0 人 | 技師 B：1.0 人 |
|------------|------------|------------|------------|

現地踏査に要する交通費・日当・宿泊費については、本特記仕様書 2-11 に含むものとする。

2-4 設計計画

設計計画とは、橋梁一般図作成及び施工計画検討を実施するために必要な各検討案における設計計画、設計条件の確認・設定、基本事項検討、平面・縦断・横断検討、概略施工ステップ

の検討を行うものとする。

設計計画の検測数量は、（橋）とする。

2-5 施工計画検討

- (1) 施工計画検討とは、本特記仕様書2-4「設計計画」、2-6「橋梁一般図作成」、及び2-7「道路概略設計」に基づき、検討案3案それぞれに対し、施工ステップ図作成、施工工程表の作成、概算工事費、施工計画図作成を行う業務をいう。
- (2) 施工計画検討の単価表の項目と内容は、下表のとおりとする。

| 単価表の項目 | 内容 |
|-----------|------------------------------------|
| 施工計画検討（A） | 本特記仕様書 2-2-4 に示す A 案における 施工計画検討 |
| 施工計画検討（B） | 本特記仕様書 2-2-4 に示す B 案における 施工計画検討 |
| 施工計画検討（C） | 本特記仕様書 2-2-4 に示す C 案における 施工計画検討 |

- (3) 施工計画検討の検測数量は、（橋）とする。

2-5-1 施工ステップ図作成

検討案3案それぞれに対し、施工ステップ（平面図・施工断面図）を作成するものとする。

2-5-2 施工工程表

検討案3案それぞれに対し、施工工程表を作成するものとする。

2-5-3 概算工事費

検討案 3 案のそれぞれに対し、概算工事費を算定するものとする。

2-6 橋梁一般図作成

- (1) 橋梁一般図作成とは、共通仕様書5-7-1「橋梁一般図作成」に基づき、業務の目的・主旨を把握したうえで設計図書に示す業務内容を確認し、発注者が示す検討案に対し、施工ステップを考慮した計画に基づき橋梁一般図作成を行うことをいう。なお、本特記仕様書2-7「道路概略設計」の結果、拡幅範囲を変更する必要がある場合の費用については、監督員と協議し定めるものとする。
- (2) 橋梁一般図作成の単価表の項目と内容は、下表のとおりとする。

| 単価表の項目 | 内容 | 対象範囲 |
|----------------|--|-------------------------|
| 橋梁一般図作成 （C） | 本特記仕様書 2-2-4 に示す C 案 における上部工拡幅における橋 梁一般図 | ・ 三郷 JCTA ランプ橋 PA7～PA24 |

- (3) 橋梁一般図作成の検測数量は、（橋）とする。

2-6-1 設計図作成

設計図（一般図等）の作成について、側面図、横断図、平面図及び土質柱状図を作成する他、道路等の交差位置、名称及び建築限界を記入するものとする。なお、寸法の標示については、構造物の基本的な寸法とする。

2-6-2 計画概要書の作成

計画概要書には、次の事項を記載するものとする。

- (1) 当該構造物の規模及び形式の選定理由
- (2) 道路の横過条件
- (3) 主要材料の概算数量
- (4) 概算工事費
- (5) 主要断面寸法等の概略算出結果
- (6) その他設計・施工上の留意点

2-7 道路概略設計

- (1) 道路概略設計とは、共通仕様書5-4-2「概略設計」に基づき、縮尺1:1,000地形図上で地形、地物等の制約条件等を考慮し、発注図書に示す検討案に対し、設計計画、平面・縦断設計、平面図作成、縦断図作成を行うものをいう。
- (2) 道路概略設計の単価表の項目と内容は、下表のとおりとする。

| 単価表の項目 | 内容 | 備考 |
|---------------|---|--------------------------|
| 道路概略設計 (C) | 本特記仕様書 2-2-4 に示す C 案における車線シフトを考慮した拡幅の道路概略設計 | 三郷 JCTA ランプ橋 PA7～PA24 |

- (3) 道路概略設計の検測数量は、(km) とする。

2-8 設計協議用図面作成

設計協議説明用図面作成とは、本特記仕様書1-9に示す協議に必要な図面等を作成するものをいう。対象図面及び数量は下表のとおりとし、検測数量は枚とする。

| 図面名 | 枚数 | 対象工法 | 備考 |
|-----------------|----|---------------------------------|----------------------------|
| 車線シフト図 | 2 | 本特記仕様書 2-2-4 に示す C 案 | 高速道路本線の車線シフト図 |
| 車線シフト時支障物移転協議図面 | 2 | 本特記仕様書 2-2-4 に示す C 案 | 高速道路本線車線シフト時の支障物件位置、概算数量算出 |
| 施工ステップ図 | 6 | 本特記仕様書 2-2-4 に示す A 案、B 案、C 案 | |
| 設計協議説明用図面 | 6 | 本特記仕様書 2-2-4 に示す A 案、B 案、C 案 | 各工法の一般図、概算工程、概算工費 |

2-9 既存図面電子化

既存図面電子化とは、既存の手書き図面（TIFF）を電子化（CAD データ化）することをいう。
既存図面電子化の検測数量は、（枚）とする。

| 対象橋梁 | | 図面名 | 数量（枚） | 備考 |
|------------------|-----------|----------|-------|----|
| 三郷 JCT A ランプ橋 | PA15～PA18 | 橋梁一般図 | 1 | |
| | | 上部工構造一般図 | 1 | |
| | | 下部工構造一般図 | 4 | |
| | PA21～PA24 | 橋梁一般図 | 1 | |
| | | 上部工構造一般図 | 1 | |
| | | 下部工構造一般図 | 4 | |

2-10 設計打合せ

2-10-1 定義

設計打合せとは、橋梁一般図作成および施工計画検討を実施する上で必要な打合せをいう。業務着手時、業務内容確認検査及び業務完了時には管理技術者が立ち会うこととする。

打合せ場所は、東日本高速道路株式会社 関東支社で行うものとする。ただし、打合せ場所の変更を監督員が指示した場合は、受注者はこれに従わなければならない。

設計打合せの検測数量は、（式）とする。

2-10-2 設計打合せの内訳

- （１）設計打合せの回数は業務内容確認検査、工事発注前打合せを含め、8回とする。そのうち1回は発注者、受注者合同の現地踏査を行うものとする。工事発注前打合せとは、履行期間内に施工計画、設計図面、適用する標準図集、設計数量計算書、材料一覧表、工法選定検討資料等を用いて、設計成果の確認を行うものをいう。
- （２）完了検査はWEB方式により行うものとする。ただし、WEB方式による実施が困難な場合は、対面方式による実施について別途監督員と協議するものとする。
- （３）労務編成について以下を想定している。ただし、以下に示す労務編成を指定するものではない。

| 回数 | 打合せ項目 | 編成（1回当たり） | | |
|----|-----------|-----------|----------|----------|
| 1 | 合同現地踏査 | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 2 | 中間打合せ① | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 3 | 中間打合せ② | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 4 | 中間打合せ③ | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 5 | 工事発注前打合せ① | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 6 | 工事発注前打合せ② | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 7 | 業務内容確認検査 | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |
| 8 | 完了検査 | 主任技師：1.0人 | 技師A：1.0人 | 技師B：1.0人 |

- (4) 業務に大幅な変更が生じた場合の打合せ回数の増減に伴う費用は、別途監督員と協議するものとする。

2-1-1 交通費・日当・宿泊費

2-1-1-1 定義

交通費・日当・宿泊費とは、現地踏査、設計打合せ及び業務内容確認検査に必要な交通費・日当・宿泊費をいう。

なお、業務に大幅な変更が生じた場合の打合せ回数の増減に伴う交通費・日当・宿泊費は、別途監督員と協議し定めるものとする。

WEB方式にて実施する場合の完了検査の交通費・日当・宿泊費の費用は計上しないものとする。なお、協議により完了検査がWEB方式から対面方式に変更になった場合の費用については、別途監督員と受注者との協議し定めるものとする。

2-1-1-2 交通費・日当・宿泊費の内訳

交通費・日当・宿泊費については、以下の内容を想定している。ただし、以下に示す内容を指定するものではない。

| 打合せ項目 | 宿泊の有無 | 交通費 | 想定する経路 |
|-------------|-------|------------------|----------------|
| 現地踏査 | 宿泊無 | 計上 | 東京都庁～現場の最寄り駅 |
| 合同現地踏査 | 宿泊無 | 計上 | 東京都庁～現場の最寄り駅 |
| 中間打合せ①～③ | 宿泊無 | 計上 | 東京都庁～関東支社の最寄り駅 |
| 工事発注前打合せ①、② | 宿泊無 | 計上 | 東京都庁～関東支社の最寄り駅 |
| 業務内容確認検査 | 宿泊無 | 計上 | 東京都庁～関東支社の最寄り駅 |
| 完了検査 | 宿泊無 | 計上しない (WEB形式) | — |

2-1-2 成果品

成果品は、共通仕様書 1-46「成果品」の規定によるものとし、その一覧は下表のとおりとする。また、報告書の表紙は、黒色とし、金文字製本とする。

| 成果品項目 | 出力時の縮尺 (分の1) | 出力用紙 の大きさ | 尺度 | 提出 部数 | 摘要 |
|-----------------------------|---------------------------|--------------|----|----------|----|
| 一般図 | 500、1,250 | A3 | 原寸 | 1 | |
| 共通仕様書 5-3-2(2)～(9) による図面 | 共通仕様書 5-3-8(2) 概略設計による | A3 | 原寸 | 1 | |
| 数量計算書 | — | A4 | | 2 | 製本 |
| 概算工事費 | — | A4 | | 2 | 製本 |
| 計画概要書 | — | A4 | | 2 | 製本 |

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 関東支社
支社長 殿

住所
会社名
代表者

履行期間通知書

調査等名 常磐自動車道 三郷 J C T A ランプ橋床版取替橋梁一般図作成

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3－2. 受注者が設定した業務の終期)

監督員 _____ 殿

受 注
管理技術者 _____ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

| | | | |
|---------|-----------------------------------|-------------|-----|
| 発 注 者 名 | 東日本高速道路(株) 関東支社 谷和原管理事務所 | | |
| 調 査 等 名 | 常磐自動車道 三郷 J C T A ランプ橋床版取替橋梁一般図作成 | | |
| No. | 工 種 名 | 工事情報(テーブル名) | 数 量 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。